

令和4年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	22018	事業名	道路新設改良事業(小野白木線)		評価分類	B2	
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等 <input type="checkbox"/> その他()					担当部署	
	施策体系	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上		予算科目	会計	01:一般会計	
		基本施策	04:道路の保全・整備			款	08:土木費	
		施策の方向	01:幹線道路の整備			項	02:道路橋梁費	
重点プロジェクト	-		目	03:道路新設改良費				
事業期間	R 4 年度 ~ R 4 年度	主な根拠法令等	道路法、道路構造令					

担当部署	
部	建設部
課	土木課 道路整備G

② 事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
	工業団地に隣接する土地への企業立地に伴う交通量の増加により予測される渋滞発生を回避する必要がある。	市民及び来訪者	企業立地に伴い交通量が増加するため、右折車線を設置することで渋滞を回避し、市民及び来訪者の安全性や利便性の向上を図る。	市道小野白木線を北に向かって走行する車両用の右折車線を設置する。 (改良区間) ・延長 L=332m

年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
③ 事業の実施状況 (P・D)	事業計画	○用地買収 ○工事				
	活動実績 (計画通り実施できたか)	土地開発公社から右折車線の整備に必要な用地を買収し、計画通り年度内に工事を完了することができた。				
計画額	事業費	83,000千円	52,235千円			
		国・県支出金				
		地方債				
		その他				
決算額	事業費	83,000千円	52,235千円			
		国・県支出金				
		地方債				
		その他				
		50,493千円				
		50,493千円				
		50,493千円				
		50,493千円				
①期間内事業費(R4-7)		83,000千円	②期間外事業費(R8-)	0千円	①+②総事業費	83,000千円

(令和4年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	52,235千円
次年度への繰越額	0千円

④ 指標 (C)	指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	整備進捗率	実績×構成比率(%)		活動	%	計画値 実績値	100 100		
					計画値 実績値				
					計画値 実績値				

⑤ 成果 (C)	事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか)	
	A	新規企業の操業後の来訪客や造成工事に伴う工事車両等により交通量の増加が予想されるため、当該路線に右折車線を設置し、周辺企業の通勤や産業活動時の交通渋滞の回避はもとより工事段階から対応できるように事前に整備し渋滞回避に資することができた。
	十分な成果を得た	

事業の対象	事業の目的
市民及び来訪者	企業立地に伴い交通量が増加するため、右折車線を設置することで渋滞を回避し、市民及び来訪者の安全性や利便性の向上を図る。

(再掲)

⑥ 課題 (C)	事業の達成状況等を踏まえた課題事項

⑦ 事業の展開 (A)	方向性	
	完了	目的の達成又は周期の到達等により事業を完了する。
	改善・見直し内容	
	令和5年度で対応する(した)もの	令和6年度以降で対応するもの

【履歴】		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	成果判定	A			
	事業展開	完了			

1次評価者	建設部 土木課 道路整備GL 橋本 了
最終評価者	建設部 土木課長 山内 光広